


団体概要書

平成 29年9 月1 日 現在

団体名 代表者 役職・氏名 団体所在区 主な活動場所 電話番号	(フリガナ) トクテイヒエイリカツドウホウジン エスエア 特定非営利活動法人 S-AIR		【活動風景】 
	代表 柴田 尚		
	中央区		
	札幌市		
	(011) 299 - 1883		
メールアドレス	info@s-air.org		
HPアドレス	http://www.s-air.org/		
設立年月	平成11年3月	活動開始年月	平成11年3月
設立目的	「アーティスト・イン・レジデンス」プログラム運営を基本に、文化による地域活性化を行うこと。地域の活性化は、地域資源の発掘や、才能を伸ばす人材育成であると考え、特に人材育成という観点で、地域外から優れたアーティスト、クリエイターを招へいしている。具体的には、招へいアーティスト、クリエイターがそれぞれ滞在制作を進め、その過程において市民、地域のアーティスト、クリエイター、子どもを対象にワークショップ、レクチャーを実施するなど、地域との積極的な交流を計るものである。		
活動内容	地域内外のアーティスト、クリエイターの活動支援業務を基本に、アート、創造性が街、地域になにをもたらずかという主題を市民のみなさんと共に考え、発展させていきたい。札幌の潜在的な文化の包容力の懐を借り、地域に根ざした個性的な文化活動を提案、実施していく。		
活動実績	1999年度より文化庁などの補助金を受けて北海道でアーティスト・イン・レジデンス (AIR) 事業を開始。NPO法人となった2005年度以降は、ICC (さっぽろ産業振興財団、インタークロス・クリエイティブ・センター) との共催でAIR事業を継続し、特に近年の創造拠点交流事業では、国内外のアートセンターやアーティストとのネットワークを形成。2011年度からは新たに文化庁より補助金を受け、「FRONTIER」というプログラムを開始、2016年度からは「S-AIR Exchange Programme」として実施している。1999年の実行委員会設立から、2016年度終了までに計36カ国・地域から、92名のアーティスト招へい(一ヶ月以上滞在のAIR事業・プロジェクトに限る)。2006年度からは札幌のアーティスト・クリエイターの支援を目的として海外のレジデンス・プログラムへ派遣する事業「S-AIR AWARD (制作活動助成プログラム)」を開始。2011年度は地元だけではなく全国からアーティストの選出も試み、2014年度までに計15名のアーティストを派遣。また、2016年度は「S-AIR Exchange Programme」の一環として、連携団体Arts Catalystのレジデンス・プログラムにアーティスト1名を派遣した。		
活動分野	<input type="checkbox"/> 1 保健、医療、福祉の増進	<input type="checkbox"/> 10 人権の擁護又は平和の推進	
	<input type="checkbox"/> 2 社会教育の推進	<input type="checkbox"/> 11 国際協力の活動	
	<input type="checkbox"/> 3 まちづくりの推進	<input type="checkbox"/> 12 男女共同参画社会の形成の促進	
	<input type="checkbox"/> 4 観光の振興	<input type="checkbox"/> 13 子どもの健全育成	
	<input type="checkbox"/> 5 農山漁村又は中山間地域の振興	<input type="checkbox"/> 14 情報化社会の発展	
	<input type="checkbox"/> 6 学術、芸術、文化又はスポーツの振興	<input type="checkbox"/> 15 科学技術の振興	
	<input type="checkbox"/> 7 環境の保全	<input type="checkbox"/> 16 経済活動の活性化	
	<input type="checkbox"/> 8 災害救援活動	<input type="checkbox"/> 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	
	<input type="checkbox"/> 9 地域安全活動	<input type="checkbox"/> 18 消費者の保護を図る活動	
	<input type="checkbox"/> 19 前掲の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助		

□
■